

袋井あやくも学園袋井西小学校 学校たより

西小たより 新春号

今年こそ、全ての子が「学校へ行くのが楽しい」と 答える学校を目指します

校長 柴田 禎弘

希望の朝 花ひらく 夢と進む 信じる力

教室に掲示された、子供たちの力強い書き初めの言葉に新しい年の勇気をもらっています。本年もよろしくお願ひします。

さて、3学期始業式では、新しい年の目標の話をしました。昨年の校長としての目標は、「西小の全ての児童が『学校へ行くのが楽しい』と答えてくれる学校を作ること」でした。12月の全校児童アンケートでは、「学校へ行くのは楽しいですか?」という質問に、「楽しい」と答えた児童は約60%。前年同期より10%Up。「どちらかと言えば楽しい」も含めると90%でした。昨年の70%より大きく改善しました。

今年の校長としての目標は「**今年こそ、全ての児童が『学校へ行くのが楽しい』と答えてくれる学校をつくること**」です。9割が楽しいと思っていたとしても、残り1割の子供は、あまり学校が楽しいとは思っていないということです。子供なりにいろいろなことを抱えています。でも、なんとかこの子供たちの気持ちを分かってくれたいと学校は考えています。みんなが楽しいと思える学校とはどんな学校なのか、どうすればいいのか、子供たちといっしょに知恵を絞っていきたいと思います。

みんなが楽しいと思える学校は、きっと共感と優しさが広がる学校です。

例えば、新型コロナウイルス感染症に関するいやがらせ、いわれのない噂やいじめなど絶対のない学校だと思ひます。首都圏で緊急事態宣言が出され、緊張感も高まっていますが、学校が再び休業になることはないと考えていると子どもたちには話しました。また、同じ袋井あやくも学園の袋井北小6年生が、新型コロナウイルス感染症の治療に当たっている医療従事者のみなさんに千羽鶴と感謝の動画を送ったニュースを紹介しながら、**今、この瞬間もウイルスと戦いながら、みんなの命や社会を支えてくれている人たちがいることと、その人たちへの感謝の心を忘れないでほしい**ことを話しました。

「鬼滅の刃」の鬼滅隊は、人々の幸せのために、見返りも求めず、人知れず一生懸命がんばります。そんなところも人の心を打つのかも知れませんが、**子どもたちには、いつかみんなも人のためにがんばれる人になってほしい**とお願ひしました。

先行きの見えない年明けとなりましたが、**希望を胸に子供が自らの一歩を踏み出していけるように、学校もがんばります。変わらぬ御理解・御協力をお願ひします。**

学校ウォッチング ～3学期の学校生活がスタートしました～



昼休みの様子 (1年)



3学期のめあて (2年)



1人1台PC使用 (3年)



算数「小数の割り算」(4年)



書き初め掲示 (5年)



音楽の合奏 (6年)



【お知らせ】

学校のホームページでも、子供たちの様子をお伝えしています。ぜひ御覧ください。

HPアドレス <http://fukuroinishi-e.bansyu.jp>



QRコードから
ホームページが
御覧になれます。